

第14回「たまがわ LOOP」 クルマを愛好する趣味人の会

@玉川高島屋東館 3F



MCは石松千春さん。今回は「ダチョウ村」村長こと今田圭介さん、飲食を受持ってくれる内田優子さんが参加。いろいろと興味深い話をしてくれた。

三者三様のお尻。これも「LOOP」の魅力。



「たまがわ LOOP」に参加させてもらえませんか？ 北海道から帰るや、次なる仕事にバタバタとしていた時である。つい先日戻ってきたばかりだということに、なにか遠いむかしのように思っていた「ダチョウ村」の村長、今田圭介さんからの突然の申し入れ、もちろんお断りする理由などどこにもない、大歓迎、である。

「北海道」の報告をしようと思っていたところに、当の村長から直接いままでのこと、これからのことが聞かせてもらえる。早速、トークでお話しいただく約束もでき、その日、10月18日の第14回「たまがわ LOOP」は、はじめられた。

まずはイノウエがYou Tube「いの・こーチャンネル」をはじめたことを報告。

じつはこの日の模様も W ディレクターに収録してもらっていて、後日アップされる予定になっている。

つづいて今田さんと飲食を担当の内田優子さんに2026年オープン予定のカフェをはじめとして、興味深い「ダチョウ村」の近未来の話などを聞く。北海道を自分のクルマで走ってみたい、というのと同じように、また「ダチョウ村」に行ってみて、泊ってみたい、クルマ好きと出遇ってみたい。

今回、北海道でのイベントがその先駆け、きっかけのようになったら嬉しい限りだ。そして「ダチョウ村」がクルマ好きの居るところになったらなお素晴らしい。

「来年はこれをダチョウ村」のガレージに持って行こうか、と」



今回も多くのクルマ好きが集まっていた。Wディレクターがつくってくれた「いの・こーチャンネル」のタイトル。馴れないYouTubeだが、頑張っている。



高崎からアバルトを走らせてきてくれた中澤さんと村長のフィアット 500「ジャルディニエラ」。新しい年代のファット車の姉妹のようなのだが、片やかっちりアバルト・チューン、片やスバル・エンジンで大改造、現代の街乗り用に仕立てた。その発想のちがいが面白い。



それは楽しみ。暗赤色のロッジに似合うこと請合い、だ。まさしく絵になるにちがいない。

この日、乗ってきてくれたフィアット 500「ジャルディニエラ」、つまりフィアット 500のワゴンだが、これがまたとんでもないシロモノ。オリジナルはほぼエンジンを水平近くまで寝かせてリアのラゲッジスペースを確保。それをなんとスバルのエンジンに換装して前輪駆動、ATに改造、街乗りには使えるようにしたというもの。

本来スペア・タイヤのあるところにしっかりエンジンが。



生粋の趣味人の発想とはちがう、可愛いクルマを実用にも使いたい、という村長のアイデアを、完成車クウォリティで仕上げてしまったものだ。

お昼のお弁当も終わり、東館駐車場で並べられたクルマのもとに戻っても、楽しいクルマ話はずつと。趣味人にとって仲間と刺激は大きなエネルギー源。「たまがわ LOOP」に集まってくさるみなさんは、それをしっかり心得ている。

「ダチョウ村」村長にまたとない刺激を頂戴して、気持ちのいい秋の一日を過ごしたのだった。



前回の「バック・トゥーザ・フューチャー」デロリアンにつづき、秋葉さんのモデルは、すっかりみなさんの楽しみになっている。



朝のひと走りの前に、自宅からウォーミングアップしいしい...



@区立若洲公園駐車場

早朝。スタート地点である「区立若洲公園駐車場」に集まってくれたみなさん。これから都内を横断して、多摩川の駐車場に、そして「玉川高島屋東館」に集結するのだ。



@多摩川河川敷駐車場



中継地点である多摩川河川敷駐車場でも記念撮影を。



ボルボの梶川さん、ディーノのNiedaさん合流。池田さんとともに、1ヶ月前に北海道「ダチヨウ村」村長と再会、楽しかったなあ、と。



@玉川高島屋東館駐車場



●「たまがわ LOOP」へのお誘い

「たまがわ LOOP」は二子玉川にある玉川高島屋 SC の文化事業の一環として展開されている。玉川高島屋東館 3F にある LOOP の専用ルームで開催される。

「クルマを愛好する趣味人の会」などという堅苦しい名前だが、要はクルマ好きが集まり、その魅力を広めていければ、というものだ。ここを起点としてクルマ趣味の活動を展開していきたいと計画している。

走り組は、早朝の「若洲公園駐車場」を起点に、東京都内をひと走りして第二集合地点、「多摩川河川敷駐車場」で小休止。ここからの合流組も OK。

その後、玉川高島屋の開店時間に合わせてパーキングに集合する。オープン間なしの空いた屋上階は、参加者のクルマがズラリ、というわけである。参加者には駐車チケットが配られる。

もちろん、直接玉川高島屋集合も可、電車参加も歓迎である。

会は 10 時 30 分～12 時で、毎回テーマを設けてトークや近況報告などが行なわれる。その後、用意されたお弁当を囲んだのちは、パーキングで歓談のち解散の予定。

次回は新年 2026 年 1 月 12 日（月祝日）の予定。ぜひクルマ好きのみなさまのご参加を。

詳しくは下記のサイトで申し込まれたい。https://www.takashimaya.co.jp/tamagawa/sc/loop/